

≡キャラ設定

■リリア（ヒロイン）

屋敷で働く無愛想で少し態度が悪いメイド。父親がした借金のカタにメイドとして仕える事になったため、どうしても主人公に心を開けず、嫌っている。

一人称「私」 二人称「アンタ↓ご主人様」

「私、別になりたくてアンタのメイドになつたわけじゃないから」

「父さんがアンタに借金なんかしたせいで……ああもう、イライラする」

「ご……ご主人、様……！！こ、これで満足！？」

「ご主人様っ♡ ご主人様っ、ごめんなさいっ♡ 私がつ、リリアが間違つてましたああっ♡」

■主人公（リスナー）

リリアを雇っている貴族の青年。

態度が悪い事を指摘しても直さないリリアに対し、体に教えて分かせてやると決めた。

(シナリオ本文：5,263字)

■態度の悪い無愛想メイドにお仕置きわからセックス！■

／マイク位置…正面・中

／SE…入室音

【リリア】「……お待たせしました。何か用？」

【リリア】「私も忙しいから、用事があるならとつととしてよ。アンタが使用人全員に暇出したせいで人手が足りてないの」

【リリア】「このバカデカイ屋敷にアホみたいにあるシート、全部私が洗って干して畳まなきゃいけないんだから」

【リリア】「……はあ？ 態度？ 別に……そんなの、仕事が出来てるんだからそれで良くない？」

【リリア】「確かに私はアンタに雇われてる身だけど、給料分はちゃんと仕事して、それがアンタのためになるんだから」

【リリア】「ていうか、給料自体父さんがアンタにした借金の返済に充てられてるんだし……はあ、まったく」

【リリア】「私を作った借金じゃないのに……なんでタダ働き同然で仕事しなきゃいけないのよ……」

【リリア】「で？ お陰様で忙しい私をわざわざ呼び出したのは、そんなくだらない事を言うため？ お小言なんて願ひ下げよ」

【リリア】「……無愛想？ ハア……なんで愛想振り撒く必要があるの。ニコニコして洗濯しろっての？」

【リリア】「別に、お客様をご案内する時はそれなりにしてるんだからいいでしょ。じゃ、今度こそ仕事に戻るから——」

／SE…台パン

【リリア】「っ！？ な、何よ……！」

【リリア】「言う事聞かないなら殴って聞かせるの？ あははっ、金持ちのくせに短気ね」

【リリア】
「ねえ、殴りたかったら殴れば？ まあ、メイドを殴るような人相手に愛想良くする事は金輪際なくなるけど」

//SE: 衣擦れ (ネクタイを解く)

【リリア】
「？ ネクタイなんか外して、何のつもり——きゃあっ!？」

//マイク位置: 正面・近い

//SE: 縛る

【リリア】
「ちよっ……や、やだ！ やめて、離さないよ!! つ手首なんか縛って、どうする気……!!？」

//マイク位置: 正面・かなり近い

//キス: ここから

【リリア】
「んっ……!!？ んう、ふっ……ちゅ、ちゅっ……あ、う！ やっ……やめ、やめろっ……んんっ！ は、ううっ……!!」

【リリア】
「ちゅっ、くちゅ、くちゅっ……れる、れるっ……!!？ はう、ふうううっ……！ んあ、あっ……ちゅ、ちゅっ……!!」

【リリア】
「ちゅ、は、あっ……うう、ううっ……!!？ んっ、んっ……！ は、れる、れるっ……れるれるっ……ふう、うっ……!!」

【リリア】
「あ、あっ……!! や、あっ……ちゅ、ちゅっ……ふあ、ふうっ……！ んっ、んあ、ああっ……！ ちゅ、ちゅっ……!!」
//キス: ここまで

【リリア】
「は、あっ……!! はーっ、はーっ……!! な、何するのよっ!! キ……キスとか、アンタ、頭おかしい……っ!」

【リリア】
「っちよ、やだ、やだやだっ！ 触らないでよ変態っ！ や、めてっ……!! あ、やだっ……!! スカート、捲らないでえっ……!!」

//SE: 衣擦れ

【リリア】
「あ……っ！ や、あっ……!! んあ、あっ……ふう、ううっ……!! ど、ど、触って……っあ!？ あっ、あうううっ……!!」

／手マンここから

／SS：水音（適宜）

【リリア】「やめ……やめてえっ！ やだ、やだやだ……ああっ！ やっ、あ、あううっ……！ あっ、あ、手、抜いてえっ……！」

【リリア】「んあああっ！ あっ、あ、ああっ……！ ひあ、あっ、やだ、手、やだっ……！ あ、ううう、んんっ……！」

【リリア】「は、あっ……！ あ、だめ、クリ、クリだめえっ！ そこっ……弱っ……よわ、い、からあっ……！」

【リリア】「っあああ……！ だ、つてえっ……！ 私っ、悪くないっ！ 私の借金じゃないっ！ 仕事はしてるんだから、いいでしょ……！」

【リリア】「っひう！？ ああっ、あ、ああっ！ やだあっ、指、指入ってっ……あ、うううっ、あっ！ ひ、ああっ、あっ、あ！」

【リリア】「だめっ、それだめ、クリやだああっ……！ クリ触りながらっ、中っ、指ずばずばしないでよおおっ……！」

【リリア】「んう、あっ、あ、はああっ……！ あっ、あっ、あ、うう、んんっ……！ 意味、分かんなっ……あ、ああっ！ なんて、なんでえ……！」

【リリア】「ふあ、あっ、あ、あっ、あ、やだ、やだああっ……！ イきたく、ないっ……！ アンタなんかにつ、あ、ああっ！」

【リリア】「アンタなんかにかかされる、とかっ……有り得ないっ、やだ、やだやだっ、こな、いでえっ……！」

【リリア】「っ、あう、あああっ……！ あっ、ゆび、指っ……激し、あああっ……！ ひう、あっ、あ、だめ、だめだめだめっ……！」

／絶頂

【リリア】「ッああああああ……！」
／手マンここまで

【リリア】「っふ……あ、う……！ う、ううううっ……ふええっ……うっ、あ、うううっ……ぐすっ、ぐすっ……ひっく……！」

【リリア】 「も……いい、でしょおつ……こんな事、してっ……私……仕事、戻るからあ……」

【リリア】 「離し——っひ！？ や、あつ、あ、ああつ……ちよ、やだ、何で、お、おちんちん、出してっ……！」

//SE:挿入

【リリア】 「や……や、やだあああつ！ やめてっ、やめて、入れないでっ！ やだっ、やだ、やめてよおおおつ！！」

【リリア】 「んっ……あ、ああつ！ ひ、ああつ、あ、やだっ、おちんちん、入ってきて、入ってるっ……！？」

【リリア】 「っふ、ああつ……！！ うあ、ああつ、あつ、んあ、ああつ……！！ うっ、あ、ああつ！ やああつ……あ、う、あ、あつ……あつ……！」

【リリア】 「んっ、んんっ、んああつ……！！ つひ、ふ、ああつ……んっ、んっ、んあああつ……！！ つく、ふ、あ……！！？」

【リリア】 「あううっ！？ あつ、あ、抜け、てっ……んっ！？ や、あつ、あ、ああつ、奥まで、また、来た、あ……！！？」

//SE:ピストン (適宜)

【リリア】 「ああつ！ あつ、あ、ううっ、あつ……！！ あつ、ひあ、あああつ、んあ、んっ、んっ！！ や、奥っ……あ、あうううっ！！」

【リリア】 「っあ、なんで、なんで気持ちいいのっ……！！ や、やだっ、やだやだっ、気持ち良くなんか、なりたくな——」

【リリア】 「ひあああああツ！？ あつ、あ、奥っ、奥むりっ、奥までおちんちん来てるううっ！ あつ、あ、あ、ああああつ……！！」

【リリア】 「なんで、なんでなんでなんでっ……やだ、やだ、嫌なのにいっ……！！ ヤなのにつ、きもちいっ、あ、ああああつ！ んあああつ！」

【リリア】 「あう、うううっ、あ、ああつ……！！ あつ、あ、ああんっ！ ひあ、ひっ……ひ、うっ……！！ ひあ、あつ、あ……！！」

【リリア】 「うあ、あつ……！！ あ、ダメ、ダメだめっ……！！ やだ、やだっ！ イきたくないっ、イきたくないいいいっ……！！」

【リリア】
「アンタなんかにかされるとか、ホント、有り得ないのっ！ 私何も悪い事してないでしょっ……！！？」

【リリア】
「っふ、う、ああっ！ あう、うううっ……！ や、やだ、っ！ やあああっ、や、あっ……！！」

【リリア】
「あ、だめ、きちやうっ、きちやう、またイカされちゃ、ああっ、あ、あう、あああ——ふ、えっ。」

//SE::止め

//SE::抜く

／マイク位置：正面・中

【リリア】
「……え、あ？ な……んで、やめ……」

【リリア】
「もう、いい、って……なんで、私、仕事しなくちゃ、いけなくて、アンタの、メイドでっ……クビとか、困る。」

【リリア】
「え……？ そうじゃない……？ このままでも……いい……？ それは、えっと……その……アンタが、そう、言うなら……私は……」

【リリア】
「私、は……そ、のっ……」

【リリア】
「っ……！！」

【リリア】
「……、……ご、ごめん、なさいっ……」

【リリア】
「わ……私が、間違っ、た……あっ、間違っ、ました……！ だから、えっと、ええっと……！！」

【リリア】
「あ、あ……謝る、っ、ますっ……！！ 私が悪かったですっ……！！ アンタ……じゃな、くてっ……ご主人様の事っ……バカに、して……！！」

【リリア】
「申し訳ありません、でした……！！」

【リリア】
「だから……だから……やめないで、くださいっ……！！ ご……ご主人様の、おちんちん、で……いきたい、ですっ……！！」

【リリア】 「ここっ……！！ 私の、おまんこっ……♡ さっきみたいに、ご主人様ちんぽでずぼずぼしてください♡……♡」

//SE:挿入

//マイク位置:正面・かなり近い

【リリア】 「〜ッあ♡ あ、ああつ、き、たああつ……！！ 奥までっ、奥までおちんちん届いてるううっ……！！」

//SE:ピストン (適宜)

【リリア】 「っふあ、あああつ！！ あつ、あつ、いきなりっ……ふ、ああつ！！ ひう、ううっ、ひあああつ……！！ あつ、あ、ああつ……！！」

【リリア】 「ご主人様っ♡ ご主人様、ごめんなさいっ♡ わた、私がつ、間違っつて、ましたああつ♡」

【リリア】 「ごめんなしや、あああああつ♡ あつ、あ、ああつ、ひああつ！！ んあ、あつ、あ、あつ、はああつ、んう、あつ！！」

【リリア】 「ひっ、あああつ、はううう♡ ご主人様っ、ご主人様、ご主人様気持ちいいよおっ♡ おちんちん奥ぶつかって、ええっ♡」

【リリア】 「んう、うあつ……！！ 気持ちいいっ、きもちいのおっ♡ ご主人様ちんぽ気持ちいいっ♡ おまんこで分からせられちやうううっ♡」

【リリア】 「はっ、あ、ああつ、あう♡ はいっ、ご主人様のっ、言う通りに、しましゅっ……！！ リリアっ、ご主人様の言う事聞きますっ♡」

【リリア】 「だからっ、もつと♡ もつとリリアのおまんこにご主人様ちんぽくださいっ♡ ご主人様に気持ち良くしてもらいたいですっ♡」

【リリア】 「ひゃいひゃいっ♡ リリアのおまんこはっ、ご主人様専用ですっ♡ ご主人様だけのメイドまんこなのっ♡」

//キスここから

【リリア】 「んううっ♡ んっ、あ、ふあつ、ちゅ、ちゅっ♡ ちゅ、れるれるっ、くちゅ、くちゅっ……！！ んちゅ、ちゅっ♡」

【リリア】 「はう、ううっ♡ んっ、ふあ、ふううっ♡ ちゅ、ちゅっ、ちゅ、れるれるっ！！ んっ、んっ！ ちゅ、ちゅっ、ちゅる、ちゅるるっ！！」

【リリア】「はあっ……はあっ、ふあ、ふううっ♡ んっ、んっ、んっ！ ご主人様っ、ご主人様、あっ……♡
ちゅー、きもちいっ……♡」

【リリア】「ご主人様とキスしながらおまんこされるのっ、すごい気持ちいいでしゅっ♡ リリアの口の中♡ ご主人様でいっぱいになりゅっ♡」

【リリア】「っちゅ、ちゅる、ちゅっ、ちゅっ、ちゅるっ……♡」

【リリア】「んあ、ふううっ、んちゅ、ちゅっ、れろれろっ、ふあ、ふううっ……！ んっ、んあ、ああっ、くちゅ♡ くちゅくちゅ♡」
／キスここまで

【リリア】「あっ、あ、ふああっ……♡ んう、うっ……は、あっ……んっ、んっ……ふ、あっ……！ はあっ、はあっ、はあっ……！」

／SE：ピストン強め（適宜）

【リリア】「んお、おおおっ！？ おっ、おほおお……っ！ 奥、き、たああっ……！ ご主人様ちんぽっ、赤ちゃんの部屋ノックしてりゅっ……♡」

【リリア】「はあっ、は、あっ、あっ、ああああっ！ はいっ、そこ、好きですっ♡ 子宮口♡ ずぼずぼ気持ちいいでしゅううっ♡」

【リリア】「あ、だっ、えっ……！ ご主人様とエッチするの、こんなに気持ちいいって、知らなかった、からっ……！」

【リリア】「教えられちゃった、のっ……♡ ご主人様につ、リリアのメイドまんこ気持ち良くさせられちゃったからああっ♡」

【リリア】「ごめんなさいっ、ごめんなさいっ、もうしないからあっ♡ ちゃんとご主人様って呼ぶしっ、仕事ももっと頑張るからっ♡」

【リリア】「だから……だから、リリアのおまんこに出してくださいっ♡ ご主人様の精液欲しいっ♡ 中出しされたいですっ♡」

【リリア】「ひゃいっ♡ 全部くださいっ♡ おまんこの中にご主人様ザーメン全部射精されたいっ♡ お願いしますっ♡」

【リリア】「ふあ、ああっ！ あっ、あ、んあああっ、ああっ、あ！ あっ！ あっ！ あっあっあっ！ ひう、ああああっ！」

【リリア】「んう、うううっ、はいっ♡ 出してくださ、っ♡ 全部っ、全部リリアの奥にくださいいいいいッ♡」

//SE: 射精

//絶頂

【リリア】「ふあああああああゝっ♡♡♡♡」

【リリア】「っは……♡ んう、うっ……ふ、あっ……ご主人様のっ……中に注がれて、私……いつちやったあ……♡」

【リリア】「ふっ……ふーっ、ふあ、ふううっ……んっ、んっ……はあ、はあっ、はあっ……はあっ……」

//SE: 抜く

【リリア】「あ……ご主人様っ……」

//キス

【リリア】「ん……っ！ ふ、あっ、はあっ……ちゅ、ちゅっ……んっ、んっ……ふあ、ふううっ……んっ、んっ、ちゅ……♡」

【リリア】「はあっ……ん、んっ……はい、ご主人様……♡ これからは……ちゃんと、します……」

【リリア】「ご主人様に褒めていただけるメイドになります……だから、えっと……その……」

【リリア】「また……こうやって……ご主人様のおちんちんで……気持ち良くなっても、いいですか……？」

【リリア】「……えへへ。ありがとうございます、ご主人様……♡」

//キス

【リリア】「ちゅっ……んっ、んう、ふううっ……は、あっ♡ んっ、んっ……くちゅ、くちゅ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅる、ちゅるっ♡」

【リリア】「ご主人様も……私のおまんこだけで、気持ち良くなってくださいね……♡」

【リリア】
「リリアのおまんこは……アンタの……ううん……ご主人様のためのも、だから♡」

F
I
N